

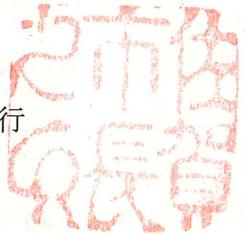
諮詢書

佐市健第 98 号

平成 24 年 4 月 23 日

佐賀市個人情報保護審査会
会長 村 上 英 明 様

佐賀市長 秀 島 敏 行



佐賀市個人情報保護条例第 8 条第 1 項第 5 号の規定に基づき、下記のとおり貴審査会の意見を求める。

記

1 諒問内容

肝炎ウイルス検査陽性者の検診結果情報の外部提供について

2 個人情報外部提供先（資料 1 肝疾患センター設置参照）

佐賀県及び佐賀大学が管理運営する肝疾患センター

3 外部提供を行なう保有個人情報の内容（資料 2 必要情報リスト参照）

佐賀市が保有している肝炎ウイルス検査結果のうち、陽性者に関する①及び②の情報

・検査受診者合計 65,420 人（平成 24 年 3 月末現在）

・うち陽性者合計 3,114 人（内訳：B 型 667 人、C 型 2,437 人、B・C 型 10 人）

①属性データ（氏名、ふりがな、住所、年齢、性別、住所地市町村名）

②検査値データ（検査実施日、HBs 抗原、HCV 抗体、HCV 抗原、HCV-RNA）

4 外部提供の目的（資料 3 肝疾患連携事業データフロー参照）

佐賀県及び佐賀大学が管理運営する肝疾患センター内の肝疾患データベースに、佐賀市民の健診データの一部である肝炎ウイルス陽性者の情報提供を行なうことにより、佐賀県及び佐賀大学が、別途医療機関から情報収集した診療情報等との突合作業が行なえるようになる。

この突合作業により、肝炎ウイルス陽性者への適正な医療の有無及び診療情報の確認、治療中断・未受診等受診勧奨が必要な者を抽出することができるようになる。

5 外部提供による効果

県内各市町、各保険者、各医療機関からの情報提供による肝疾患データベース構築は、佐賀県内の総合的な肝疾患治療の仕組みの基盤となるものである。健診情報と診療情報が連携できることにより、佐賀県の肝疾患対策の推進を図ることができ、ひいては県内各市町の肝がん死亡率の低下が期待できる。

6 利用開始日

平成24年8月予定

7 個人情報の適切な取り扱いについて（セキュリティ対策）

本事業では、重要な個人情報を取り扱うため、次のような個人情報保護措置ならびに情報漏えい防止対策を行う。

（1）システム運用に関する責任者の任命

システム運用に関する責任者に健康づくり課長を任命する。

（2）セキュリティ対策（資料4 肝疾患連携事業情報管理フロー参照）

i データについて

- ①佐賀市が佐賀大学内肝疾患センターへ提供する情報（3の①及び②）は、匿名化ソフトを用い、連結可能な匿名化及び暗号化を施し、個人を特定する情報がない状態で提供する。
- ②佐賀大学内肝疾患センターのデータベース内で医療情報と当該データを突合する際は、医療機関から同様に匿名化された状態で提供された医療情報を用いて、個人を特定できない状態で突合される。
- ③突合後、健康づくり課に戻されたデータ（治療中断者、未受診者の情報）は、匿名化ソフトで復号して個人を特定することができ、これを業務で活用する。

ii データを扱う端末について

- ①匿名化ソフトは、当該事業専用端末1台に限定し、インストールする。
- ②専用端末は、ログイン時にIDとパスワードを設定することとし、肝疾患対策担当職員以外の取り扱いを制限する。また、担当者が変更となる場合はパスワードを変更する。

iii 通信回線について

- ①暗号化ファイルは、生成後速やかにweb専用回線（VPN回線）を通じて、肝疾患センターに送信されるため、不正に複製を取得されることはない。
- ②肝疾患センターから、健康づくり課にデータの一部を戻す際も、（2）のiiiの①同様、VPN回線を使用する。

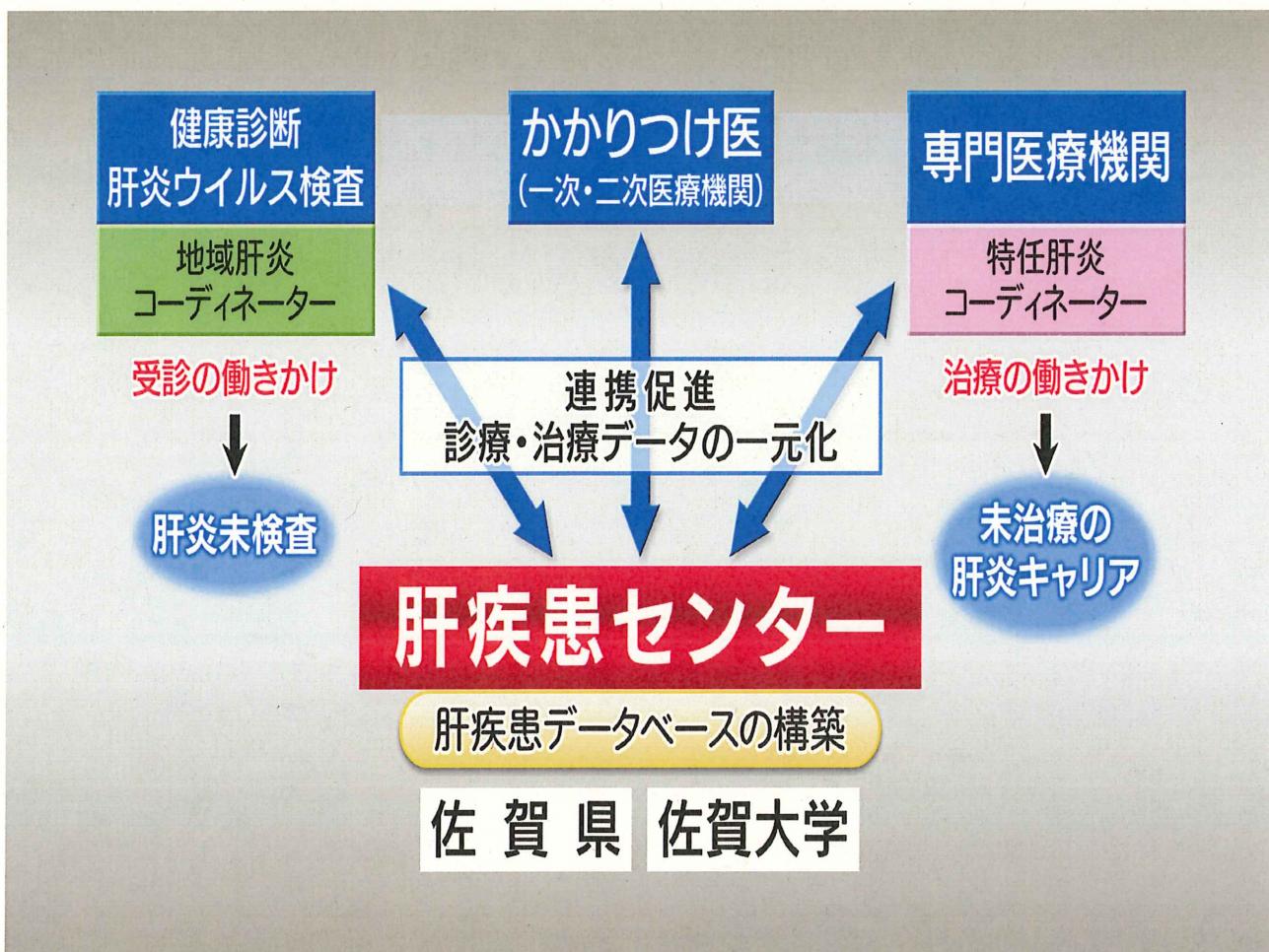
iv データの保管、処分について

- ①CD-RまたはFDは、送信作業終了後、速やかに執務室内の鍵のかかる保管庫に一年間保管する。鍵は健康づくり課執務室内の鍵のかかる引き出しに別途保管している。
- ②保管期限を過ぎたCD-RまたはFDは、シュレッダーにて裁断後、破棄する。

資料1

肝疾患センター設置及び肝疾患医療支援学講座（寄附講座）の開設：H23・24・25年度

実施団体名	運営主体	利活用分野	主なシステム機器等
佐賀県全県事業 佐賀県健康福祉本部 健康増進課	佐賀大学医学部	医療、肝疾患対策	佐賀県医療連携システムpicapicaリンク、大学疫学データベースAEOS、糖尿病EHRシステム等の利活用を含む
事業概要		期待される効果	
<p>課題：佐賀県では、2009年の人口10万人に対する肝がん死亡率は、全国平均26.0人に対して、45.7人で11年連続全国一位の状況が続いている。この現状改善のため、肝炎・肝がん対策のさらなる強化により、佐賀県の肝硬変、肝がんによる死者を減らす。</p> <p>解決策：肝がん死亡率の低下のために、当初3年間で、県内の医療機関が一体となって佐賀県肝疾患データベースを構築し、治療対象者の掘り起し、県全体の医療レベルの均てん化、各医療圏における協力医療機関-専門医療機関の医療連携の推進を支援する。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 一般健診における肝炎ウイルス検査の受診者数増加による、市中に潜在するウイルス性肝疾患患者の拾い上げと協力医療機関への受診の推進。 各医療圏の協力医療機関での精密検査を経て、専門医療機関での標準的な抗ウイルス治療が導入され、協力医療機関で継続、実施される。 肝疾患DBの構築により、経時的・長期的に治療効果や予後を検証し、エビデンスに基づいた各医療機関の実情に応じた診療の支援を行う。 県内のウイルス性肝疾患の未治療患者が減少し、佐賀県の肝がん死亡率の低下が期待される。 	



必要情報リスト

■肝炎ウイルス検査

市町村の標準化のため各項目、検査値は、文字列データ入力約束、検査機器+検査キット+検査値+基準値の情報が必要

資料2

■肝炎ウイルス検査

市町村の標準化のため各項目、検査値は、文字列データ入力約束、検査機器+検査キット+検査値+基準値の情報が必要

必要情報	氏名	しめい(ふりがな)	住所	生年月日	性別	年齢	検査実施日	HBs抗原	HCV抗体	HCV抗原	HCV-RNA	注記(検査名のみ)
理由		匿名化後の識別のため			匿名化後の識別及び方針決定のため	匿名化後の識別及び方針決定のため	測定時期の把握	HBV感染の判定	HCV感染の判定			地域区分のため

県ウイルス検査(医療機関、職域、保健所)から

必要情報	氏名	しめい(ふりがな)	住所	生年月日	性別	年齢	検査実施日	HCV抗体	HCV抗原	HCV-RNA	注記(検査名のみ)
理由		匿名化後の識別のため			匿名化後の識別及び方針決定のため	匿名化後の識別及び方針決定のため	測定時期の把握	HBV感染の判定	HCV感染の判定		地域区分のため

協会けんぽ肝炎ウイルス検査から(今後着手)

必要情報	氏名	しめい(ふりがな)	住所	生年月日	保険者名	被保険者記番号	年齢	性別	検査実施日	HCV抗体	HCV抗原	HCV-RNA	注記(検査名のみ)
理由		匿名化後の識別のため			匿名化後の識別及び方針決定のため	匿名化後の識別及び方針決定のため	測定時期の把握	HBV感染の判定	HCV感染の判定		地域区分のため		

■その他健診

市町特定健診から	必要情報	氏名	しめい(ふりがな)	住所	生年月日	保険者名	被保険者記番号	年齢	性別	検査実施日	AST	ALT	γ-GTP	空腹時血糖 HCV上 げ肝線維 化進展に 伴い悪化 する耐糖 能の評価	中性脂肪 LDLコレステロール LDLコレステロール	身長	体重	腹囲	注記(検査名のみ)
理由		匿名化後の識別のため			匿名化後の識別及び方針決定のため	匿名化後の識別及び方針決定のため	測定時期の把握	HBV感染の判定	HCV感染の判定		地域区分のため								

糖尿病人工透析予防事業の検査

協会けんぽ特定健診から(今後着手)	必要情報	氏名	しめい(ふりがな)	住所	生年月日	保険者名	被保険者記番号	年齢	性別	検査実施日	尿酸値	ヘモグロビン	クレアチニン	空腹時血糖 HCV上 げ肝線維 化進展に 伴い悪化 する耐糖 能の評価	脂質代謝の評価および 肝線維化の評価*	肝疾患の予後を悪化させる要 因の一つである内臓肥満の有 無	肝疾患の予後を悪化させる要 因の一つである内臓肥満の有 無	注記(検査名のみ)
理由		匿名化後の識別のため			匿名化後の識別及び方針決定のため	匿名化後の識別及び方針決定のため	測定時期の把握	HBV感染の判定	HCV感染の判定		地域区分のため							

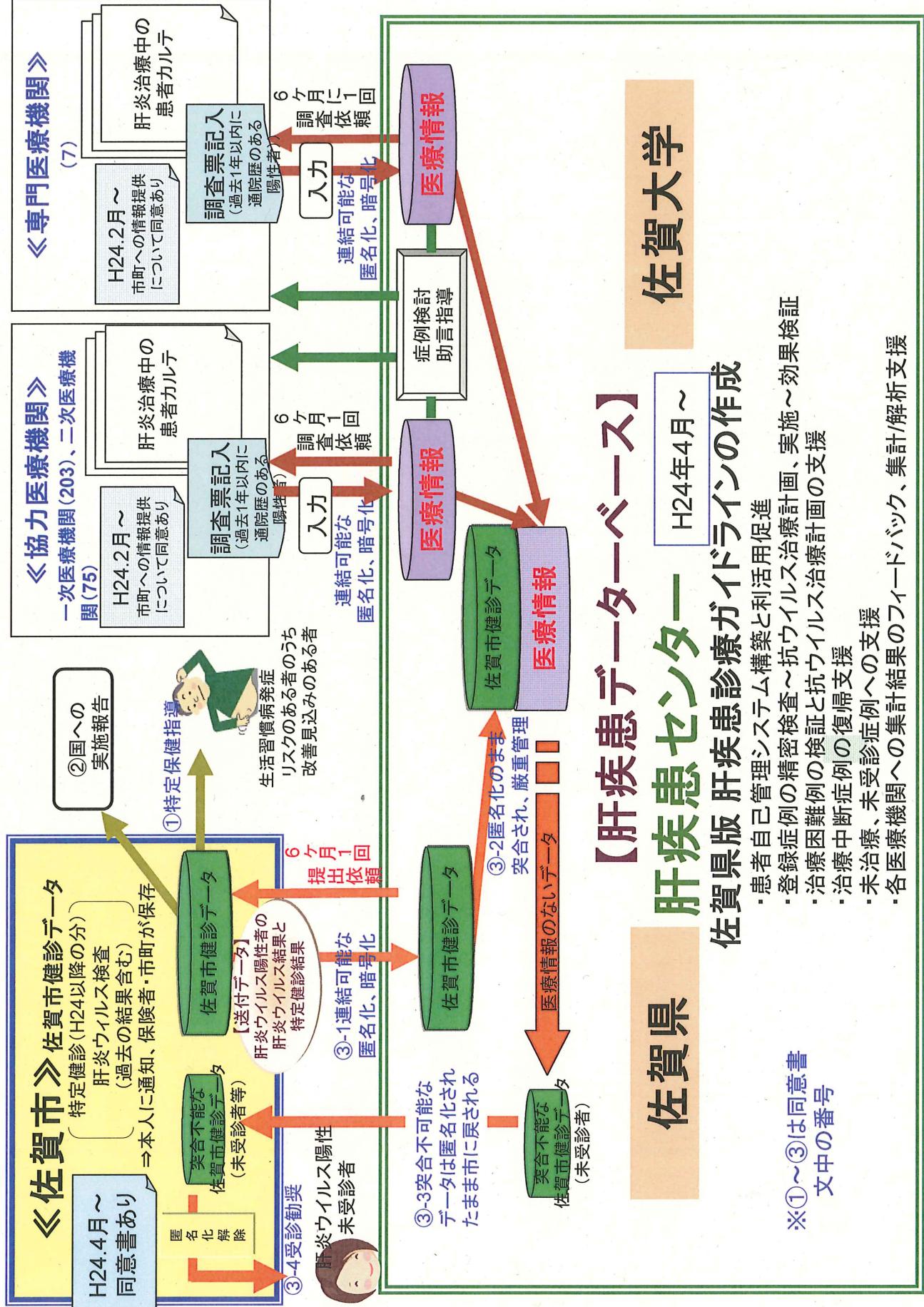
精密検査結果報告書から

医療機関の診療データから	必要情報	氏名	しめい(ふりがな)	住所	生年月日	保険者名	被保険者記番号	年齢	性別	検査実施日	画像診断	血小板	AST	ALT	γ-GTP	ALB	HBe抗原	HBs抗体	ウイルス量	診断結果、 生年(検査名のみ)	医療機関名
理由		匿名化後の識別のため			匿名化後の識別及び方針決定のため	匿名化後の識別及び方針決定のため	測定時期の把握	HBV感染度等の評価†	HBV感染度等の評価†		肝障害の程度および 線維化進展度の評価†					肝炎ウイルスマーカー			肝疾患の予後を悪化させる要 因の一つである内臓肥満の有 無	地域区分のため	

医療機関の診療データから	必要情報	氏名	しめい(ふりがな)	住所	生年月日	医療機関ID	保険者名	被保険者記番号	年齢	性別	検査実施日	HBs抗原	HCV抗体	血小板	AST	ALT	γ-GTP	身長	体重	注記(検査名のみ)	医療機関名
理由		匿名化後の識別のため				匿名化後の識別及び方針決定のため	匿名化後の識別及び方針決定のため	測定時期の把握	HBV感染度の評価†	HBV感染度の評価†		肝障害の程度および 線維化進展度の評価†					肝炎ウイルスマーカー			肝疾患の予後を悪化させる要 因の一つである内臓肥満の有 無	地域区分のため

肝疾患連携事業における健診データのフロー

資料3



肝疾患連携事業 情報管理フロー

資料4

